

住吉市民病院跡地に整備 する新病院等の整備事業

福祉局

住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する近年の経過①

➤弘済院をめぐる経過

平成25年12月 戦略会議

附属病院については現地建替え、第1特別養護老人ホーム及び第2特別養護老人ホームについては早期の民間移譲について検討を進める、建替え財源確保のために、用地売却の準備を進めるといった「弘済院の今後の方向性について」を決定

～29年11月

附属病院の現地建替えの検討や用地の売却を進めるなど上記決定を進めてきた

➤住吉市民病院（跡地）をめぐる経過

平成24年5月 府市統合本部会議

住吉市民病院について、現地建替え案と大阪急性期・総合医療センターへの機能統合案とを比較し、大阪急性期・総合医療センターへの機能統合案とする方向性を確認

平成25年9月～29年11月

住吉市民病院跡地へ民間病院の誘致を企図し、3回の公募及び個別誘致を実施するも、いずれも不調に終わる

住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する近年の経過②

平成29年11月

- ・ 市長が、住吉市民病院跡地に大阪市立大学の付属病院を誘致し、弘済院附属病院の認知症医療機能を移転するとともに、小児・周産期医療機能を付加することを検討すると表明

平成30年 1 月

- ・ 大阪市立大学と「住吉市民病院跡地に整備する新病院及び研究施設の運営に関する具体化協議に向けた確認書」（以下「確認書」という。）を締結

住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する近年の経過③

平成30年 4 月

- ・「住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する検討会議」を設置し、協議検討を開始

平成31年 4 月

- ・戦略会議において、住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する基本構想及び弘済院の今後の方向性の変更について決定

住吉市民病院跡地に整備する新病院等について

弘済院【吹田市】

第1特別
養護老人ホーム

規模：定員270名
運営：指定管理

附属病院

規模：一般病床90床
運営：直営

第2特別
養護老人ホーム

規模：定員70名
運営：直営

弘済院の認知症医療機能
・介護機能を継承

民間移管

- ・附属病院
- ・第2特別養護老人ホーム
- 新病院等の整備に伴い廃止
- 跡地については売却

住吉市民病院跡地（※）【住之江区】

新病院等

- ・病院
- ・介護老人保健施設
- ・研究施設等

規模：病院 認知症医療：120床
老健 定員100名
運営：大阪市立大学

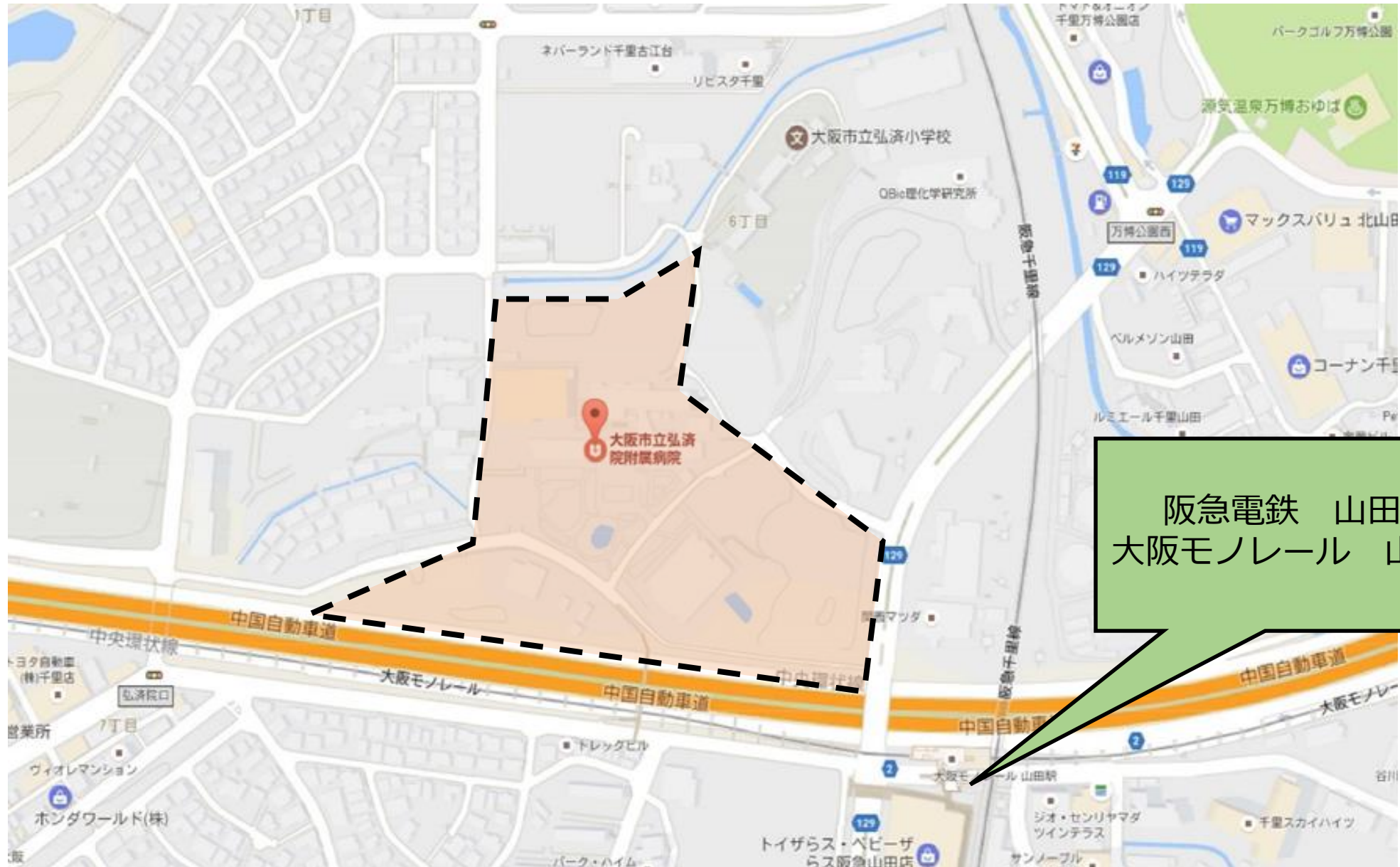
事業実施場所：大阪市住之江区東加賀屋1丁目2番16号



事業実施場所の現況



(参考) 弘済院の場所：大阪府吹田市古江台6丁目2番1号



(参考) 弘済院と事業実施場所との位置関係



吹田市北部にある弘済院の
認知症医療・介護機能を、
住吉市民病院跡地で整備す
る新病院等へ継承する。

事業の概要【事業目的①】

- 新病院等（病院・介護老人保健施設・研究施設等）を住吉市民病院跡地に整備することにより、これまで弘済院が培ってきた認知症医療・介護機能を継承しながら、先進的な研究を行い、認知症の人に対する総合的な支援の充実を図る。

事業の概要【事業目的②】

【上位計画等における位置づけ】

計画名等	策定年度	位置付け
住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する基本構想	平成31年度	住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する基本理念や新施設の機能、施設整備計画等を取りまとめたもの
住吉市民病院跡地に整備する新病院及び研究施設の運営に関する具体化協議に向けた確認書	平成29年度	住吉市民病院跡地に整備する新病院等について、運営に関する具体化協議に向けて、大阪市と大阪市立大学が確認したもの

【特別職による意思決定事項等】

会議名等	決定年月日	内容
戦略会議	平成31年 4月24日	住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する基本構想及び弘済院の今後の方向性の変更について決定

（参考）戦略会議決定事項

○住吉市民病院跡地に整備する新病院等に関する基本構想について

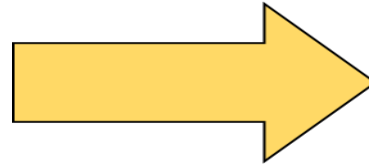
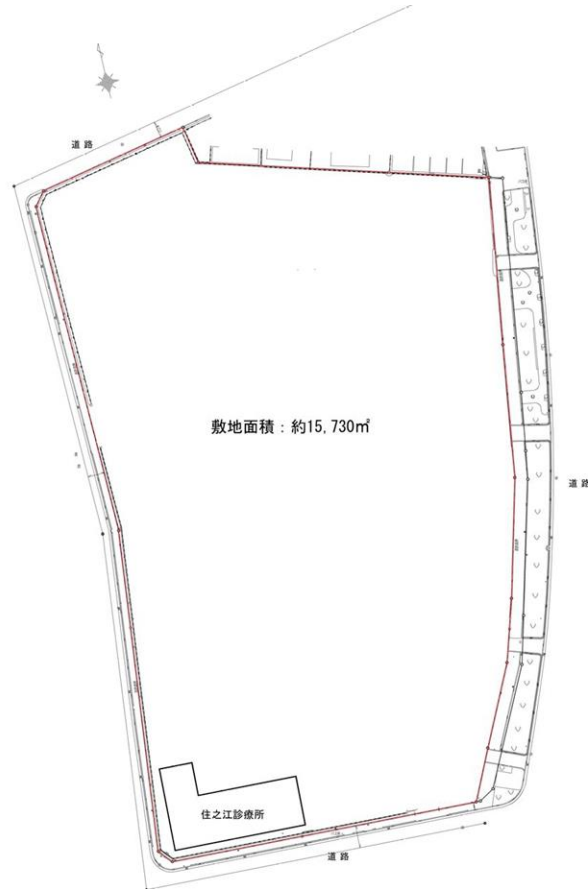
基本構想の主なポイント（抜粋）

- ・ 大阪市立大学が運営することを前提として、弘済院の認知症医療・介護機能を継承する新病院等を住吉市民病院跡地に整備することとし、2024年度の開設を目指す。
- ・ 新病院の病床数は120床とし、定員100人の介護老人保健施設を併設する。
- ・ 認知症及び関連する高齢者医療・介護等に関する研究施設等を整備する。

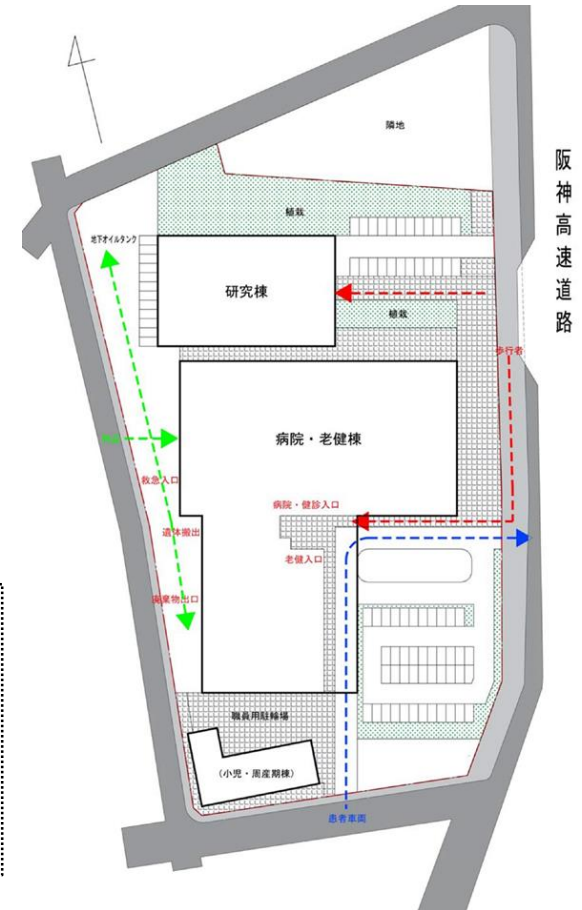
事業の概要【事業内容】

住吉市民病院跡地に次の施設を整備する。

- 弘済院の認知症医療・介護機能を継承する新病院及びこれに併設する介護老人保健施設
- 認知症及び関連する高齢者医療・介護等に関する研究施設



※住吉市民病院跡地において小児科・産婦人科外来診療を実施している住之江診療所は、新病院開設に伴い、新病院の小児・周産期棟として転用する。



事業の概要【事業規模】

- ・敷地面積：約15,730m²
- ・建物延床面積：約18,900m²

(内訳)

棟	床面積
病院・老健棟 (鉄筋コンクリート造又は鉄骨造 5 階建)	約15,700m ²
研究棟 (鉄筋コンクリート造又は鉄骨造 3 階建)	約3,200m ²
合計（延床面積）	約18,900m ²

事業の概要【事業費等】※いずれも概算

[整備事業費] 8,929百万円

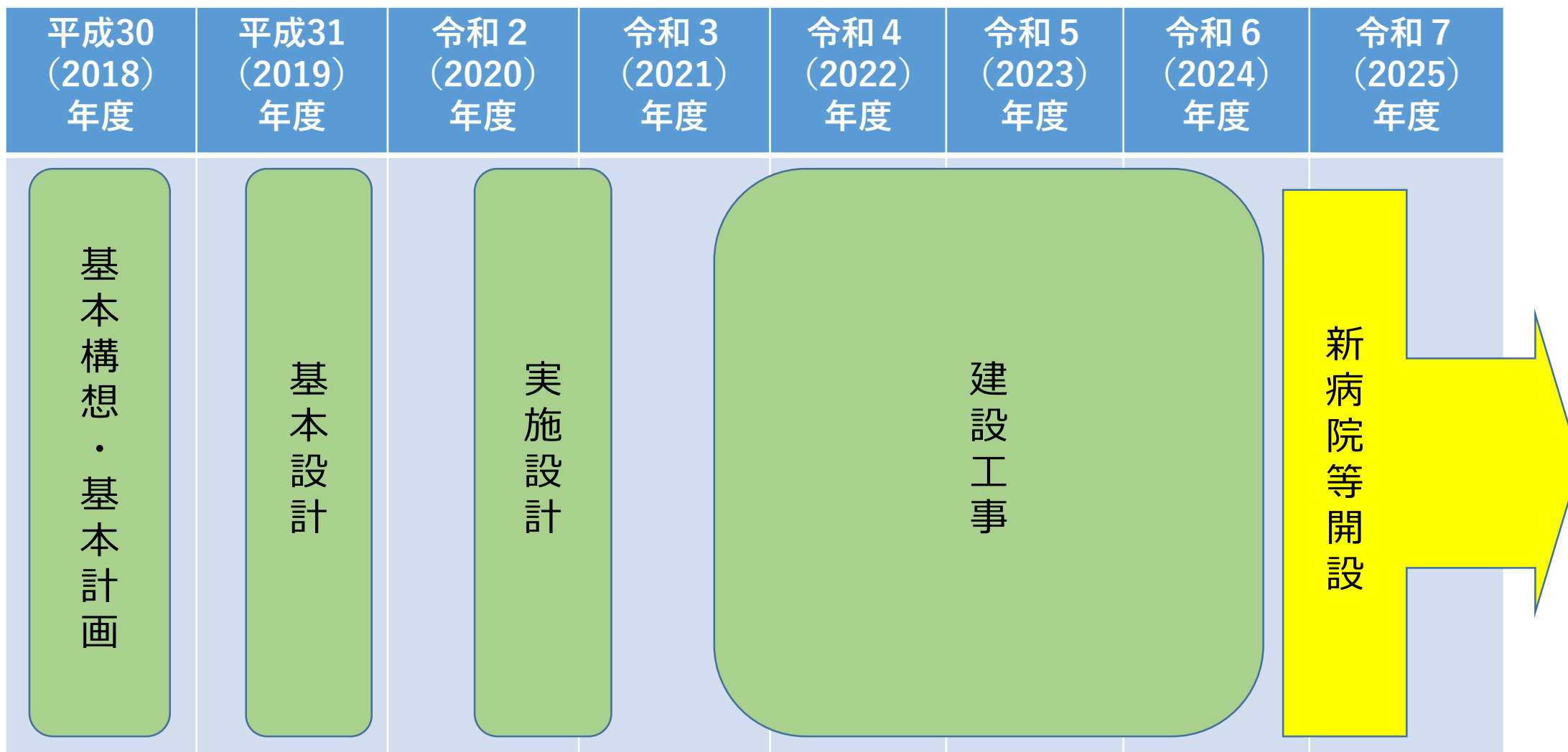
(事業費内訳)

- ・ 基本設計 56百万円
- ・ 地質調査 13百万円
- ・ 実施設計 119百万円
- ・ 建設工事 8,592百万円
- ・ 工事監理 149百万円

(財源内訳)

- ・ 起債 8,490百万円
- ・ 一般財源 439百万円

事業の概要【事業スケジュール】



(1) 事業の必要性

1 認知症に関する大阪市の状況①高齢者数と認知症高齢者数の増加

大阪市においては、認知症高齢者の増加率は、65歳以上の高齢者の増加率を大きく上回っている。今後も高齢者の増加率以上に、認知症高齢者の増加率が上回る見込みである。

【増加数比較】

